

にている ことばを 読みわけよう (ローマ字)

ちがいは 1か所。^・子音2つ・y・' を よく見よう

なまえ _____

ひづけ _____

きまり ちがいは この 4つ (1か所で べつの ことばに なる)

のばす音 ^

tori (とり) / tôri (とおり)

つまる音 (子音が 2つ)

oto (おと) / otto (おっと)

小さい やゆよ (y)

hiyaku (ひやく) / hyaku (ひゃく)

はねる音のあとに a i u e o y がくるとき 「'」 をつける

hon'ya (ほんや) … 「'」 が ないと honya = ほにや と 読めて しまう

A ローマ字に 合う ことばは どっち? 記号に ○ を つけよう

(1) obasan

ア おばあさん イ おばさん

(2) kakko

ア かっこ イ かこ

(3) biyôin

ア びょういん イ びよういん

(4) kin'en

ア きねん イ きんえん

(5) yûki

ア ゆうき イ ゆき

(6) kite

ア きって イ きて

(7) zyû

ア じゅう イ じゆう

(8) tani

ア たに イ たんい

B 2つとも ローマ字で 書いて、ちがう 所を ○ で かこもう

(9) くき

くうき

(10) もと

もっと

(11) しょう

しょう

(12) まんいん

「'」 を つけないと 何と 読める? (ひらがなで)



にている ことばを 読みわけよう (ローマ字)

ちがいは 1か所。^・子音2つ・y・' を よく見よう

なまえ _____

ひづけ _____

きまり ちがいは この 4つ (1か所で べつの ことばに なる)

のばす音 ^ tori (とり) / tôri (とおり)
つまる音 (子音が 2つ) oto (おと) / otto (おっと)
小さい やゆよ (y) hiyaku (ひやく) / hyaku (ひやく)
はねる音のあとに a i u e o y がくるとき「'」をつける
hon'ya (ほんや) … 「'」がないと honya = ほにや と読めてしまう

A ローマ字に 合う ことばは どっち? 記号に ○を つけよう

(1) **tôru**

ア とる

イ とおる

(2) **kuro**

ア くろ

イ くらう

(3) **sakka**

ア さか

イ さつか

(4) **kita**

ア きた

イ きった

(5) **hatta**

ア はた

イ はった

(6) **kiyô**

ア きよう

イ きよう

B 2つとも ローマ字で 書いて、ちがう 所を ○で かこもう

(7) また

まった

(8) ふた

ふった

(9) りよう

りよう



にている ことばを 読みわけよう (ローマ字)

ちがいは 1か所。^・子音2つ・y・' を よく見よう

なまえ _____

ひづけ _____

きまり ちがいは この 4つ

のばす音 ^

つまる音 (子音が 2つ)

小さい やゆよ (y)

はねる音の あとに a i u e o y が くる とき 「'」 を つける

A ローマ字に 合う ことばは どっち? 記号に ○を つけよう

(1) **toge**

ア とげ

イ とうげ

(2) **ôzi**

ア おじ

イ おうじ

(3) **tô**

ア と

イ とお

(4) **ita**

ア いた

イ いった

(5) **sitta**

ア した

イ しまった

(6) **hyô**

ア ひょう

イ ひょう

B 2つとも ローマ字で 書いて、ちがう 所を ○で かこもう

(7) **かた**

かった

(8) **ねこ**

ねっこ

(9) **きやく**

きやく



にている ことばを 読みわけよう (ローマ字)

○か×でなく、まちがっている 記号(ア～ウ)を さがそう

なまえ _____

ひづけ _____

もんだい 3つの うち、まちがっている つづりは どれ? 記号を 書こう

(ヒント: ア・イ・ウの うち 2つは 正しい つづり方です)

(1) じゅうしょ (住所)

ア zyûsyo イ zyusyo ウ jûsho こたえ _____

(2) じゅうどう (柔道)

ア zyûdô イ zyûdo ウ jûdô こたえ _____

(3) しっぱい (失敗)

ア sippai イ shippai ウ sipai こたえ _____

(4) しっぽ (しっぽ)

ア sipo イ sippo ウ shippo こたえ _____

(5) ちゃいろ (茶色)

ア tyairo イ tairo ウ chairo こたえ _____

(6) しゃしん (写真)

ア syasin イ shashin ウ sasin こたえ _____



にている ことばを 読みわけよう (ローマ字)

文の いみを 読んで、正しい ローマ字を 書こう

なまえ _____

ひづけ _____

もんだい 文を 読んで、() に 合う ことばを ローマ字で 書こう

(1-1) きのう、はさみで かみを () 。

(1-2) きのう、ともだちが うちに () 。

(2-1) うんどうかいで () を ふる。

(2-2) きのう、ポスターを かべに () 。

(3-1) きのう、バスでいって バスを () 。

(3-2) あしたも () あそぼうね。

(4-1) これから たなから ほんを () 。

(4-2) がっこうへ いく みちを () 。

(5-1) おとうとは () な てさきで、おりがみが とくいだ。

(5-2) () は はれです。

(6-1) げんかんの () を ガラガラと あける。

(6-2) 9こに 1こ たすと () になる。



にている ことばを 読みわけよう (ローマ字) 【こたえ】 なまえ _____

ちがいは 1か所。^・子音2つ・y・' を よく見よう ひづけ _____

まるつけの めやす (おうちの方へ)

- ・A は 記号に ○ (ことばを かこんで いても よい)
- ・B の のばす音は ^ が いる (ā の 横ぼうは よい。kuuki の ように 母音を 重ねるのは この 紙では ×)
- ・(11) は ヘボン式の shiyô/shô も よい
- ・(12) は man'in だけ 正解 (manin は ×)。「'」がないと 読める ことばは まにん だけ
- ・ちがう 所の ○は、2つの ことばの どちらかに ついて いれば よい

A ローマ字に 合う ことばは どっち? 記号に ○をつけよう

(1) obasan

ア おばあさん ☒ イ おばさん

(2) kakko

☒ ア かっこ イ かこ

(3) biyôin

ア びょういん ☒ イ びよういん

(4) kin'en

ア きねん ☒ イ きんえん

(5) yûki

☒ ア ゆうき イ ゆき

(6) kite

ア きって ☒ イ きて

(7) zyû

☒ ア じゅう イ じゆう

(8) tani

☒ ア たに イ たんい

B 2つとも ローマ字で 書いて、ちがう 所を ○で かこもう

(9) くき

☒ kuki

くうき

☒ kûki

(10) もと

moto

もつと

☒ motto

(11) しょう

☒ shiyô

しょう

syô

(12) まんいん

☒ man'in

「'」をつけないと 何と 読める? (ひらがなで)

まにん

にている ことばを 読みわけよう (ローマ字) 【こたえ】 なまえ _____

ちがいは 1か所。^・子音2つ・y・' を よく見よう ひづけ _____

まるつけの めやす (おうちの方へ)

- ・A は 記号に ○ (ことばを かこんで いても よい)
- ・B の のばす音は ^ が いる (ā の 横ぼうは よい。母音を 重ねるのは この 紙では ×)
- ・(9) は ヘボン式の riyô も よい
- ・ちがう 所の ○は、2つの ことばの どちらかに ついて いれば よい

A ローマ字に 合う ことばは どっち? 記号に ○を つけよう

(1) tôru

ア とる

イ とおる

(2) kuro

ア くろ

イ くらう

(3) sakka

ア さか

イ さつか

(4) kita

ア きた

イ きたた

(5) hatta

ア はた

イ はった

(6) kiyô

ア きよう

イ きよう

B 2つとも ローマ字で 書いて、ちがう 所を ○で かこもう

(7) また

mata

まった

matta

(8) ふた

huta

ふった

hutta

(9) りよう

ryô

りよう

riyô

にている ことばを 読みわけよう (ローマ字) 【こたえ】 なまえ _____

ちがいは 1か所。^・子音2つ・y・' を よく見よう

ひづけ _____

まるつけの めやす (おうちの方へ)

- ・A は 記号に ○ (ことばを かこんで いても よい)
- ・B の のばす音は ^ が いる (ā の 横ぼうは よい。母音を 重ねるのは この 紙では ×)
- ・(9) は ヘボン式の kiyaku も よい
- ・ちがう 所の ○は、2つの ことばの どちらかに ついて いれば よい

A ローマ字に 合う ことばは どっち? 記号に ○を つけよう

(1) **toge**

ア とげ

イ とうげ

ア おじ

イ おうじ

(2) **ôzi**

(3) **tô**

ア と

イ とお

(4) **ita**

ア いた

イ いった

(5) **sitta**

ア した

イ した

(6) **hyô**

ア ひょう

イ ひょう

B 2つとも ローマ字で 書いて、ちがう 所を ○で かこもう

(7) かた

kata

かった

katta

(8) ねこ

neko

ねっこ

nekko

(9) きやく

kyaku

きやく

kiyaku

にている ことばを 読みわけよう (ローマ字) 【こたえ】 なまえ _____

○か×でなく、まちがっている 記号(ア～ウ)を さがそう ひづけ _____

もんだい 3つの うち、まちがっている つづりは どれ? 記号を 書こう

(ヒント: ア・イ・ウの うち 2つは 正しい つづり方です)

(1) じゅうしょ (住所)

ア zyûsyo イ zyusyo ウ jûsho こたえ イ

(2) じゅうどう (柔道)

ア zyûdô イ zyûdo ウ jûdô こたえ イ

(3) しっぱい (失敗)

ア sippai イ shippai ウ sipai こたえ ウ

(4) しっぽ (しっぽ)

ア sipo イ sippo ウ shippo こたえ ア

(5) ちゃいろ (茶色)

ア tyairo イ tairo ウ chairo こたえ イ

(6) しゃしん (写真)

ア syasin イ shashin ウ sasin こたえ ウ

にている ことばを 読みわけよう (ローマ字) 【こたえ】 なまえ _____

文の いみを 読んで、正しい ローマ字を 書こう ひづけ _____

もんだい 文を読んで、() に 合う ことばを ローマ字で 書こう

・まるつけの めやす：^・ヘボン式の ちがいは 正かい (母音を 重ねる tooru 等は ×)。
(4-1)は とる・だす・えらぶ 等、文に 合えば 別の ことばでも 正かい (^の 有無は (4-2)との くらべあいで 見ます)

(1-1) きのう、はさみで かみを ()。

kitta

(1-2) きのう、ともだちが うちに ()。

kita

(2-1) うんどうかいで () を ふる。

hata

(2-2) きのう、ポスターを かべに ()。

hatta

(3-1) きのう、バスでいって バスを ()。

matta

(3-2) あしたも () あそぼうね。

mata

(4-1) これから たなから ほんを ()。

toru

(4-2) がっこうへ いく みちを ()。

tôru

(5-1) おとうとは () な てさきで、おりがみが とくいだ。

kiyô

(5-2) () は はれです。

kyô

(6-1) げんかんの () を ガラガラと あける。

to

(6-2) 9こに 1こ たすと () になる。

tô